

小中連携だより No. 15

小中連携推進会

(文責：広田中学校 副校長 山口伸一郎
：広田小学校 教頭 末竹 実)

平成30年2月27日

5年生保護者説明会を開催しました。

1月29日(月)、小学校体育館において、5年生保護者の皆様に向けた「小中一貫型教育」についての説明会を開催しました。寒い中でしたが、50名程の保護者の皆様にお集まりいただき、小中学校の職員を交えて開催いたしました。今回は、小中一貫型教育について、6年生が本年度取り組んできた活動について紹介し、1年間を通して得られた成果と次年度に向けた課題についてご説明いたしました。

昨年度から小学校と中学校の教職員が何度も話し合いを繰り返し、4月に本年度のスタートを切りました。説明会の中でもお話ししたように、計画通りに進んだこともありますが、実践してみて見つかった課題も多くあり、その都度小中間で方策を協議し実践して参りました。

本年度の実践を踏まえ、次年度へ向けて準備を進めて参りますので、今後ともご理解とご協力をお願いいたします。

「つなぐ」6年生から5年生へ ～6年校舎での生活の様子を伝えよう～

2月6日(火)、中学校体育館において、6年生の授業参観を開催しました。ここでは、6年生が5年生に6年校舎での生活について、プレゼンテーション・劇など、様々な方法を使ってわかりやすく説明しました。

この日は、時間の都合がつかれた5年生保護者の皆さんも参観されました。5年生は、6年生の発表する姿(ときにはお笑いもあり!)に感心したり笑顔を見せたりしていました。決まった時間割がないことや給食準備の仕方など小学校校舎とは違うことがたくさんあり戸惑いの表情も見られましたが、6年生の「わからないことは何でも聞いてください!」の言葉に安心したようです。

5年生の子どもたちからは、「4月からの生活が楽しみになりました。」「昨日までは、どんな生活が始まるのか少し心配だったけど今日の説明を聞いて安心しました。」といった感想が聞かれました。

また、中学校生徒会が作成したDVDの映像も放映され、6年生が中学生や中学校、小学校の職員に見守られ、活動している様子を見て4月からの生活が楽しみになったようです。

5時間目の授業参観の後は、6年生校舎に入り、施設の見学をするとともに、座席に座り4月からの生活に思いを馳せていました。

新しい教室に5年生全員が大興奮!何を見ても「すごい!すごい!」と大はしゃぎのひと時でした。



生徒会から6年生へオリエンテーションを行いました。



2月13日（火）の5校時、広田中学校体育館において、広田中生徒会役員が6年生に中学校生活についてのオリエンテーションを行いました。このオリエンテーションは、これまで新入生の入学後に行っていました。しかしながら、今年度は6年生が既に中学校内で生活しているため、ある程度中学校生活について理解できています。そこで、「入学前に少しでも早く生徒会の専門部活動について理解を深めてもらい、入学後にスムーズに積極的な活動につなげる」ということと「活動の具体的な紹介をとおして、生徒会の仕組みを理解させ、生徒会の一員としての自覚を高める」ことをめざして実施しました。

内容は、生徒会役員が劇やプレゼンテーションをとおして、組織及び7つの専門委員会（学習・生活・図書文化・放送・美化・厚生・保健体育）の活動について詳しく、わかりやすく説明を行いました。クイズや体験活動も行いながら、楽しく学ぶことができました。6年生は、既に今年度、生徒会活動に準じて学校生活を送っていたため、説明内容はもちろん、4月から自分たちがどのように活動に参画していけばよいのかを理解することができ、もうすぐ始まる中学校生活を明確にイメージすることができました。きっと、例年以上にスムーズに中学校生活をスタートできるものと確信しています。

小中学生ともに、「いっしょにすばらしい広田中学校をつくっていこう！」という思いにあふれた、すばらしい一時になりました。

<切り取り>

ご意見やご質問、ご感想等は、下欄にご記入のうえ、お子様を通じて小学校、中学校へご提出願えれば幸いです。尚、記入欄が足りない場合は、別の用紙や連絡帳に記入されて提出していただいてもかまいません。

--